

# 平成29年度 第1回 FD/SD研修会 「体験の言語化」

～「体験の言語化」を体験してみませんか～

「人と人のぶつかり合いが人を育てる」とする **早稲田大学生生まれの講義** です。

地域・企業と連携し、学外で「人と人のぶつかり合い」の場を学生に提供するPBL型講義に役立つ内容です。体験により心に残った自分の気持ちを他人の気持ちとの関係で多層的に表現して、体験から多角的に意味を引き出す講義を早稲田大学ボランティアセンターの先生方に紹介してもらいます。

PBL型の講義だけでなく、研究室での学生指導、ボランティア、インターンシップ、学生の就活、職員の方々による反省会など、多様な「振り返り」に今回のFD/SDのノウハウを活かしてください。

1. 体験の言語化の背景と概要の紹介
2. 体験の言語化の体験的ワークショップ

本学の学生二人(経済、工学)の体験を社会課題の認識につなげてもらいます

3. 質疑応答

日時：9月21日(木) 16:30～18:30

場所：大分大学旦野原キャンパス 教育学部第1会議室

## 講師プロフィール



岩井 雪乃(いわい・ゆきの)

早稲田大学平山郁夫記念  
ボランティアセンター准教授

京都大学大学院人間・環境学研究科 アフリカ地域研究専攻 博士課程単位取得退学。博士(人間・環境学)。専門は環境社会学、アフリカ地域研究、ボランティア教育。青年海外協力隊(JICA)、特定非営利活動法人 アフリック・アフリカ代表理事などを経て、現職。タンザニアでのアフリカゾウによる農作物被害対策、マレーシアでの移民の子どもの教育活動などのボランティア活動をとおして学生の成長を支援している。

兵藤 智佳(ひょうどう・ちか)

早稲田大学平山郁夫記念  
ボランティアセンター准教授



東京大学大学院教育学研究科博士課程満期退学。専門は、ジェンダー、保健医療、人権。ミシガン大学客員研究員、タイ国連人口基金国際フェローなどを経て、現職。

現在、早稲田大学で「ボランティア論」、「グローバルヘルス」などの講義を担当。2006年からボランティアセンターで大学生による自主プロジェクトを主催。社会の中で弱い立場に置かれるマイノリティ支援をしながら「どう一人ひとりが当事者として課題に向き合えるのか」に取り組んでいる。

お申込・お問合せ 大分大学 研究・社会連携課 COC+推進係

TEL: 097-554-7913 Mail: cocsuishin@oita-u.ac.jp



## 翌日に開催されるFD/SD研修会のお知らせ

高等教育開発センター主催

【社会で活躍する学生を送り出すために】

9月22日(金) 13:00～18:00

ホルトホール大分2F サテライトキャンパス講義室

メインテーマは学生の「就職活動」です。

社会で活躍する人材として育てるために大学は何をすればよいのかを、社会人として活躍するOB・OGを交えた意見交換から探ります。

話の聞き方(傾聴)、分かりやすい話し方についても学べます。